



～日本ばし大增が製造する駅弁で初の認定～

『菜食弁当』がヴィーガン認定されました

- 株式会社日本レストランエンタプライズ（本社所在地：東京都台東区、代表取締役社長：日野正夫、以下「NRE」）のグループ会社である株式会社日本ばし大增（本社所在地：東京都荒川区、代表取締役社長：黒田裕、以下「日本ばし大增」）が製造する『菜食弁当』が「ヴィーガン」認定を受けました。
- 今回の認定は、「特定非営利活動法人ベジプロジェクトジャパン」が定めるヴィーガンの認定基準をクリアしたものに与えられたもので、肉や魚介類、乳、蜂蜜とそれらに由来する動物性食材を使用していません。
- 『菜食弁当』は、2017年4月から東京駅「駅弁屋 祭 グランスタ店」などNREの駅弁売店で販売されている駅弁で、外国人のお客さまにも人気があります。
- 「日本ばし大增」が製造する駅弁として初めて「ヴィーガン」に認定されたもので、9月1日から「ヴィーガン」認証マークを入れた掛紙を使用いたします。

1. 認定期間 2018年8月16日～2019年8月15日の1年間

2. 商品名 『菜食弁当』

3. 調製元 日本ばし大增

4. 販売店舗 東京駅「駅弁屋 祭 グランスタ店」をはじめとした東京駅の「駅弁屋」売店と新宿駅「駅弁屋 頂」など。

5. 販売価格 900円(税込)

6. 開発経緯 日本各地の駅弁を販売する東京駅「駅弁屋 祭 グランスタ店」では、駅弁を購入する外国人のお客さまが目立って多く見られるようになりました。肉系の駅弁が人気ですが、「牛や豚肉を使っていない弁当は無いのか」とよく尋ねられるため、2017年4月25日から『菜食弁当』の販売を開始しました。

現在は、多くのベジタリアンの方々に支持されている人気駅弁となっています。煮物には昆布だしを使用、豆腐ハンバーグや車麩の唐揚げなど動物性食材を使用せず、ボリューム感を保つのに工夫と手間をかけています。

今回の認定を機会に、弁当の掛紙に認定マークを入れ一目で「ヴィーガン」商品と分かるようにしました。



報道機関お問合せ先

株式会社日本レストランエンタプライズ 総務部 広報室 泉・中村・石川
〒110-0016 東京都台東区台東1-30-7 秋葉原アイマークビル 12階
TEL:03-5807-2370 FAX:03-5807-2480 <http://www.nre.co.jp>